

お客様の為に、いつでも一所懸命、どこでも一生懸命な会社です。

*九州地区鉄スクラップ価格変更

「御一報下さい」

- ・解体工事(プラント、工場、RC全般)
- ・鉄・非鉄スクラップ類取扱
- ・不動産(解体込み歓迎)
- ・産業廃棄物収集運搬

10月22日より1000円値上げ。



鉄・非鉄・機械類・船舶類取扱

解体工事・不動産・鉄・非鉄類取扱・製缶工事・各種外構工事
特定建設業許可(特-3)第114112号
不動産業免許福岡県知事(1)第19623号
古物商許可公安委員会 第902052110040号
産業廃棄物収集運搬許可福岡県知事第04000223632号



株式会社 石川興産

〒802-0034 北九州市小倉北区須賀町21番1号
メゾンモンブラン207号

TEL 093-511-3666
FAX 093-511-3669
携帯 080-2710-4166

http://ishikawakousan.com

Eメール ishikawakousan@ybb.ne.jp

くさみ倉庫 〒800-0231 北九州市小倉南区大字朽網641番地5号
TEL 093-482-3920

赤池事業所 〒822-1101 田川郡福智町赤池1043番地
TEL 0947-28-3111

*くさみ倉庫取扱い

「大物ガス切断物」買入れ。

ご一報下さい。

*30トンリフトにて荷下ろし。

*令和8年価格推移

01月10日	500円下げ
01月27日	500円下げ
02月19日	500円上げ
02月21日	1000円上げ
03月03日	1000円上げ
03月12日	2000円上げ
03月20日	1000円上げ
03月31日	1000円上げ
04月07日	1000円上げ
04月10日	1500円上げ
04月16日	500円上げ
05月13日	1000円上げ
06月24日	500円下げ
07月10日	1000円下げ
07月18日	500円下げ
08月04日	1000円下げ
08月05日	500円下げ
08月08日	1000円下げ
08月22日	500円下げ
09月19日	500円上げ
10月03日	500円上げ
10月09日	500円上げ
10月14日	1000円上げ
10月22日	1000円上げ

令和8年6月売却予定地

住所	面積
○ 法) 小倉北区妙見町1番43号	1252㎡(389坪) 残171坪@25万円
○ 法) 京都府刈田町尾倉3901-	5713㎡(1730坪) @10万円
○ 個) 若松区大字有毛2464	3837㎡(1162坪) 残1051坪@11万円
○ 個) 門司区社ノ木1-2-18	456㎡(138坪) @20万円
○ 個) 八幡東区西丸山1-20, 27	448㎡(135, 7坪) @25万円
○ 法) 小倉南区朽網東2-28-1	1568, 34㎡(475, 25-)
○ 個) 糸島市浜田中国	2181㎡(660坪) @8万円
○ 法) 東区香椎3-41-54	212㎡(64, 2坪) @45万円
○ 法) 若松区浜町2-9-15	125, 22㎡(37, 9坪) @17万円
○ 法) 刈田町大字新津382-13	228, 23㎡(69, 1坪) @10万円
○ 8.4.20 門司区大久保1-6-8	638, 39㎡(193, 45坪) @10万円
○ 8.4.23 中関市太賀3-14-8	199, 5㎡(60, 45坪) 家屋付き @10万円
○ ” 田川郡福智町赤池	18, 586㎡(5806坪) @5万円
○ 保有土地 小倉南区朽網	4590㎡(1391坪) @20万円

10月22日より1000円値上げ。

アジア勢の積極買いが続きジリ高となつてはいるが、戻り過ぎ感もないことはない状況である。世界各地での有事が軍需産業の活況を支えており、それに伴う鉄鋼需要も比較的に堅調推移となっている。昔の大戦時の大量消費した戦争とは違うがそれなりに需要は堅調である。この先は当面この状況が続くそうであるが、いつまで続くのかと言われれば、すぐに終わることも有り得るし、中長期に亘ることも有り得るので、予想することは、明日の食いを予想するようにはいかない。ただ、株式市場では、AI半導体関連の相場は一段落し、値下げのトレンドに入りつつあるし、米国を始め消費者物価指数は上昇気味でもあり長期金利の上昇は続いているので、より株式市場から資金が逃げ出し、それにより更に株価が値下がりするという悪循環の入り口のような市場環境となつてきている。上げたものは下がるというのが相場の鉄則であり、そういう面からみると株式もそうであるが、鉄の相場も同様である。この先、原油主導の物価上昇が続けば、さらに金利が上昇し資金は高金利の方へ集まるので、商品、株式、金(商品)等から資金が逃げ出し価格を押し下げるといったトレンドとなりそうである。現在のところ高市内閣の積極財政で景気の下支えとはなっているようだが、お手並み拝見といったところか、造船業界もドックの新設等積極的ではある。頑張りましょう。